

フォルフォックス療法を受けられる方へ(患者様用)

患者氏名:

様

担当医師:

担当看護師:

月日	月 日	月 日	月 日
病日	治療当日		第3日目(退院日)
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・治療について、どのような有害事象があるか、理解することができる ・腹痛・下痢・吐き気・発熱・倦怠感がない・1日1回排便がある。 ・手・足・口・のどのしびれや痛みがない。 		<ul style="list-style-type: none"> ・腹痛・下痢・吐き気・発熱・倦怠感がない ・1日1回排便がある。 ・退院することができる。
内服薬・点滴	<p>・点滴は輸液ポンプという機械を2台使って行います。入院前の血液検査の結果を医師に確認してから点滴を始めます。</p> <p>点滴は全部で5本します。 1本目は30分で行います。 2, 3本目は抗がん剤(エルプラット)と、その作用を高める点滴ですこの二つは2時間かけて同時に落とします。 4本目は、注射器に入っていますので、医師が注入します。 5本目は、インフューザーポンプを使用し、46時間かけて注入します。</p>  <p>内服薬については、吐き気が強い方には、吐き気止めが処方される場合があります。医師・看護師の説明を受け、内服していただきます。</p>		<p>インフューザーポンプの残量を見て中身が減っていないことがあれば医師・看護師にお知らせください。</p> 
処置	<p>・医師により、点滴を使用するため、ポートに針を刺します。</p>		
検査	<p>・身長・体重測定 ・血液検査 ・レントゲン検査</p>		
食事活動清潔	<p>・食事の制限はありません。吐き気がある時は、無理に摂取しなくて大丈夫です。食べられそうなものを食べてください。</p> <p>・活動の制限はありませんが、点滴のチューブが引っ張られたり、針が抜けたりしないようにお気をつけ下さい。点滴中の長時間の歩行は、点滴の速度が遅くなるがあるので、できるだけ避けて下さい。インフューザーポンプへ交換した後は、制限はありません。</p> <p>・針を刺している間、お風呂には入れませんが、身体を拭いたり、シャワーに入ることは出来ます。うがい・手洗いはしっかり行ってください。</p>		
その他	<p>・医師・看護師・薬剤師による説明があります。初めて受けられる方には、化学療法のパンフレット(エルプラットの治療を受けられる皆様へ～薬の解説と治療中のアドバイス)をお渡しします。わからないことがあれば、気軽にお聞きください。</p> <p>・入院中は一日の尿量を測っていただきます。 →測定方法: 専用の計量カップを用意しますので、1回の尿量を測ってくださいます。お渡ししたチェック用紙に、1回の量と出た時間を記入してください。</p> <p>・点滴開始後に、気分が悪くなることがあれば、すぐにお知らせ下さい。</p>		<p>エルプラット施行後は金属製の手すりやノブに素手で触れないよう注意しましょう。</p> <p>また、クーラーなど冷たい外気にも注意が必要です。</p> 